

2022年10月5日
公益財団法人するが企画観光局

「観光関連事業者景況調査（7月分）」報告書

調査概要

- ・本調査は、するが企画観光局が毎月実施する静岡県中部5市2町の観光ビジネスに関わる事業者に対する景況調査。対象事業者へ調査票を送付し、郵送またはWEBで回答。
- ・調査期間は、8月5日発送・9月6日回答分まで集計。
- ・回答状況は、発送先の320事業所のうち142事業所から回答を得た。（回答率：44.4%）
- ・回答構成比は、設問ごとに有効回答数を分母にして計算している。（未記入等の回答は除外）
- ・表内の数字は指数（STI[※]）で示している。

当月（2022年7月）の景況感

- ・2022年7月は、7月下旬にかけて新型コロナウイルスの感染が急拡大したものの、3年ぶりに移動制限のない夏休みを迎えて観光需要は底堅く、景況感は横ばいで推移した。
- ・当月の景況感は▼1.4と±0付近で横ばい推移。大きく落ち込んだ前月（6月）から+9.7ポイント改善したものの、プラスに転じることはなかった。
- ・今後の見通しは▼6.7と、5か月ぶりのマイナスに転じた。回答時点（8月）は新型コロナ感染者数が増加していたため、6月と比べて「やや良い」が減少し、「やや悪い」の回答が増加した。
- ・昨年同月と比べた景況感は前月比▼9.2ポイント低下したが、指数+6.8とプラスを維持した。一方、2019年比では▼18.8で、引き続きコロナ禍前の水準に届かなかった。

項目	2022年6月	2022年7月	前月からの推移
1. 前月と比べた当月の景況感	▼11.1	▼1.4	+9.7ポイント
2. 2～3か月先の景況感の見通し	+2.8	▼6.7	▼9.5ポイント
3. 昨年同月比の当月の景況感	+16.0	+6.8	▼9.2ポイント
4. 2019年同月比の当月の景況感	▼15.8	▼18.8	▼3.0ポイント

※…STI (Suruga Tourism business Index) 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

1. 前月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 前月と比べた当月の景況感は▼1.4と横ばいで推移。

(業態) 交通など3業種はプラスだが、飲食店や土産・小売の景況感は悪化した。

(地域) 全市町で前月の指数から改善した。吉田町は+25.0と高いが、残る6市町は±5前後の横ばい圏。

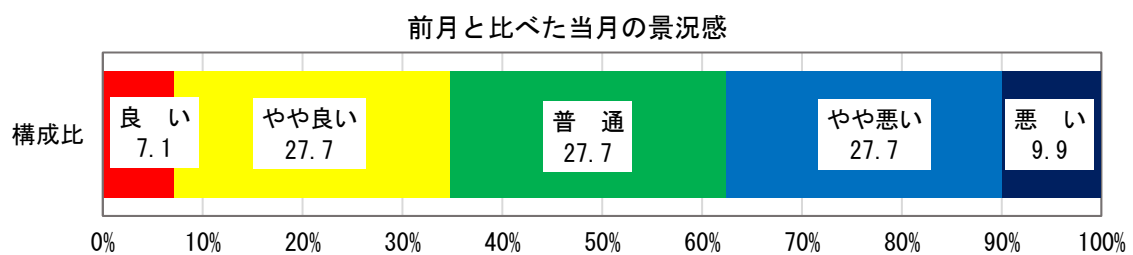
前月と比べた当月の景況感 (STI)

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
7月・確報	▼ 1.4	+ 0.5	+ 1.1	▼ 6.0	▼ 11.1	+ 5.6	—
6月・確報	▼ 11.1	▼ 10.8	▼ 5.6	▼ 17.9	▼ 17.9	▼ 12.5	± 0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
7月・確報	▼ 1.4	▼ 5.2	▼ 2.6	+ 1.6	+ 5.4	▼ 2.1	+25.0	▼ 2.1
6月・確報	▼ 11.1	▼ 11.0	▼ 8.3	▼ 15.6	▼ 1.7	▼ 10.9	+10.0	▼ 35.0

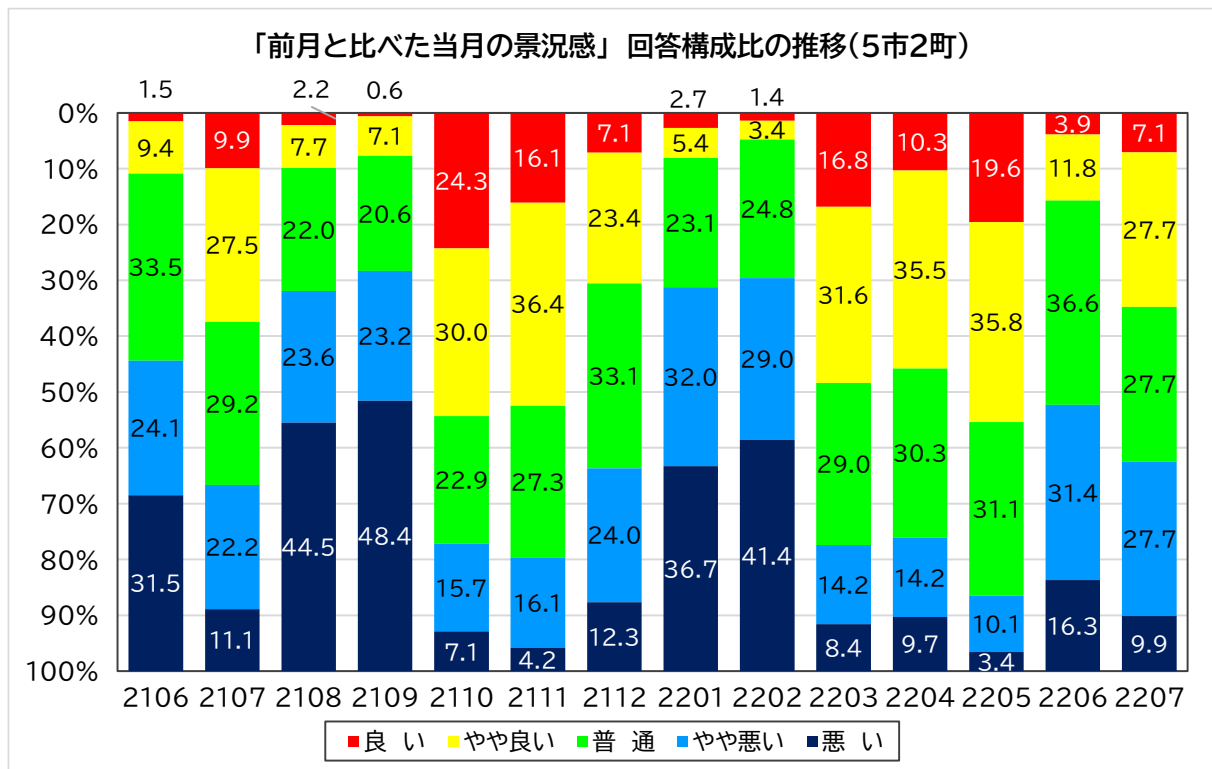
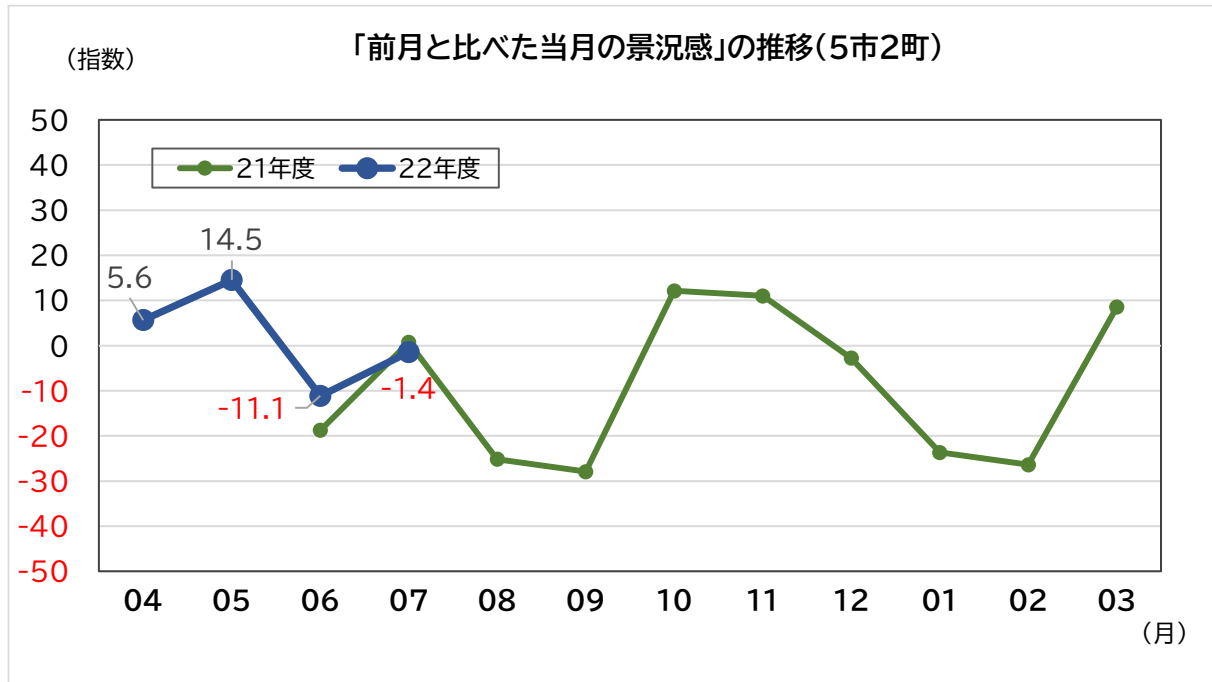
(2) 回答構成比

- ・「良い」が7.1%、「やや良い」が27.7%と、良い判断は34.8%。
- ・「悪い」が9.9%、「やや悪い」が27.7%と、悪い判断は37.6%。
- ・静岡市、牧之原市、川根本町は、悪い判断が4割を上回った。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・当月の景況感は▼1.4と、横這いで推移。
- ・構成比では、「良い」「やや良い」の合計が34.8%で、前月（15.7%）から+19.1ポイント増加した。一方、「悪い」「やや悪い」の合計は37.6%で、前月（47.7%）から▼10.1ポイント減少した。

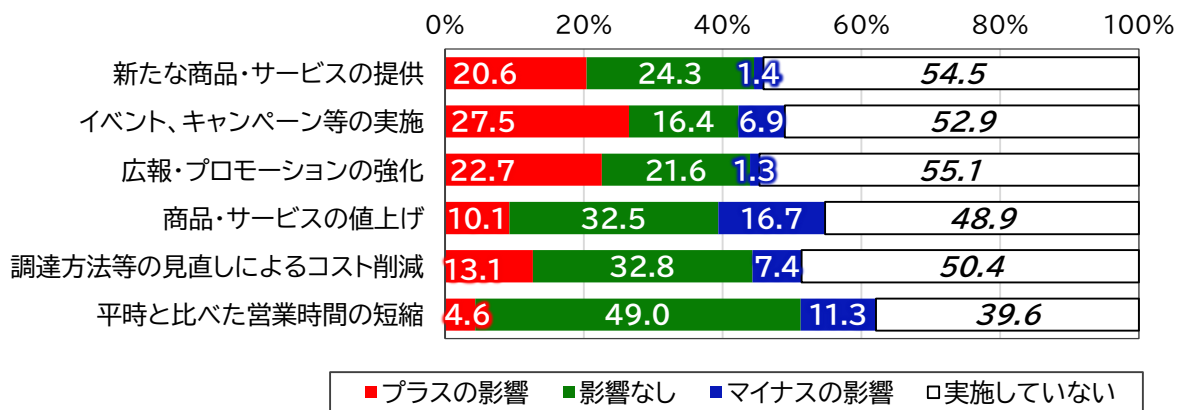


(4) 前月と比べた景況感に影響を与えた「自施設の取組み」と「外部要因」

① 景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

- ・ 景況感に影響を与えた自施設の取組みとして、“プラスの影響”が大きかったのは、「イベント、キャンペーン等の実施」(27.5%)、「広報・プロモーションの強化」(22.7%)、「新たな商品・サービスの提供」(20.6%)だった。
- ・ 一方、「商品・サービスの値上げ」や「平時と比べた営業時間の短縮」は“マイナスの影響”が“プラスの影響”を上回った。

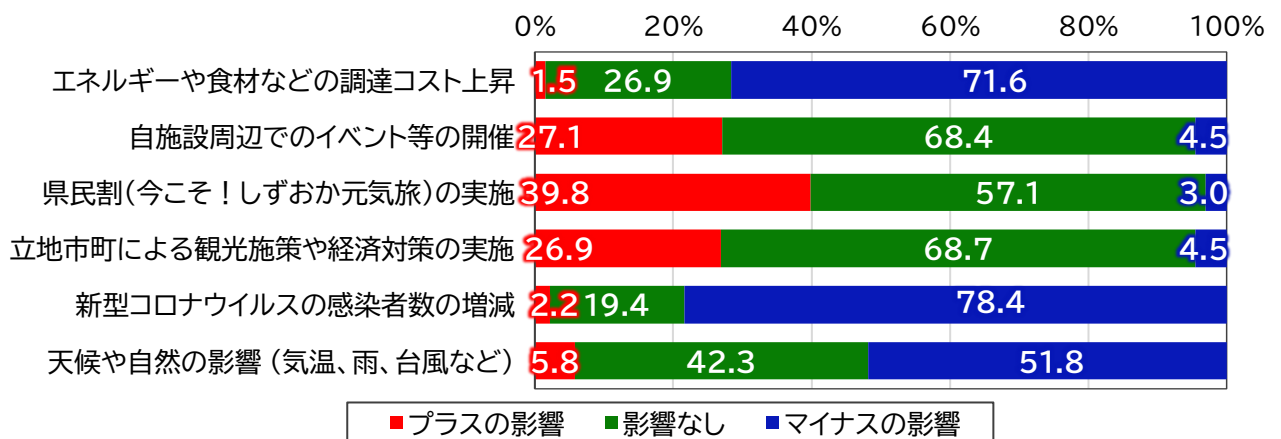
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「自施設の取組み」



② 景況感に影響を与えた「外部要因」

- ・ 景況感に影響を与えた外部要因として、“プラスの影響”が大きかったのは、「県民割（今こそ！しずおか元気旅）の実施」(39.8%)、「自施設周辺でのイベント等の開催」(27.1%)、「立地市町による観光施策や経済対策の実施」(26.9%)だった。
- ・ 一方、“マイナスの影響”としては、「新型コロナウイルスの感染者数の増減」(78.4%)や「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」(71.6%)、「天候や自然の影響（気温、雨、台風など）」で5割を超えた。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「外部要因」



2. 当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し

(1) 業態別・市町別の景況感の見通し

(全体) 景況感の見通しは▼6.7と5か月ぶりのマイナス。

(業態) 交通を除く4業種でマイナス。観光・体験、宿泊、土産・小売の下落幅は▼10ポイントを超えた。

(地域) 牧之原市を除く6市町で景況感が悪化の見通し。静岡市や島田市、藤枝市、吉田町がプラスからマイナスに転じた。

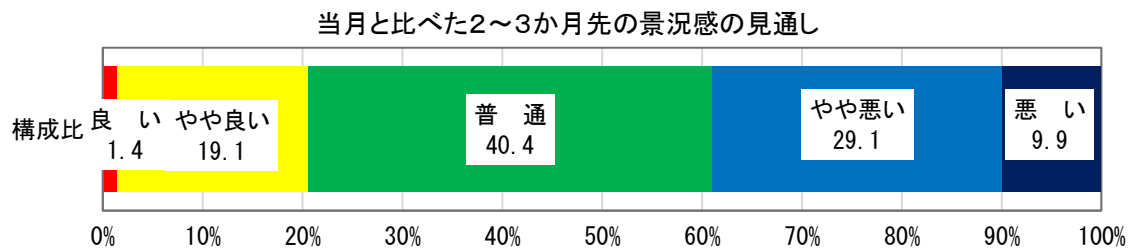
当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し (STI)

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
7月・確報	▼ 6.7	▼ 2.1	▼12.2	▼ 7.1	▼ 9.7	+ 2.8	—
6月・確報	+ 2.8	+ 9.5	+ 2.6	± 0.0	+ 3.6	▼22.5	▼25.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
7月・確報	▼ 6.7	▼ 8.3	▼ 3.9	▼ 9.4	▼ 8.9	▼ 4.2	▼ 5.0	± 0.0
6月・確報	+ 2.8	+ 2.1	+13.9	▼ 3.1	+ 1.7	▼ 4.7	+10.0	+ 7.5

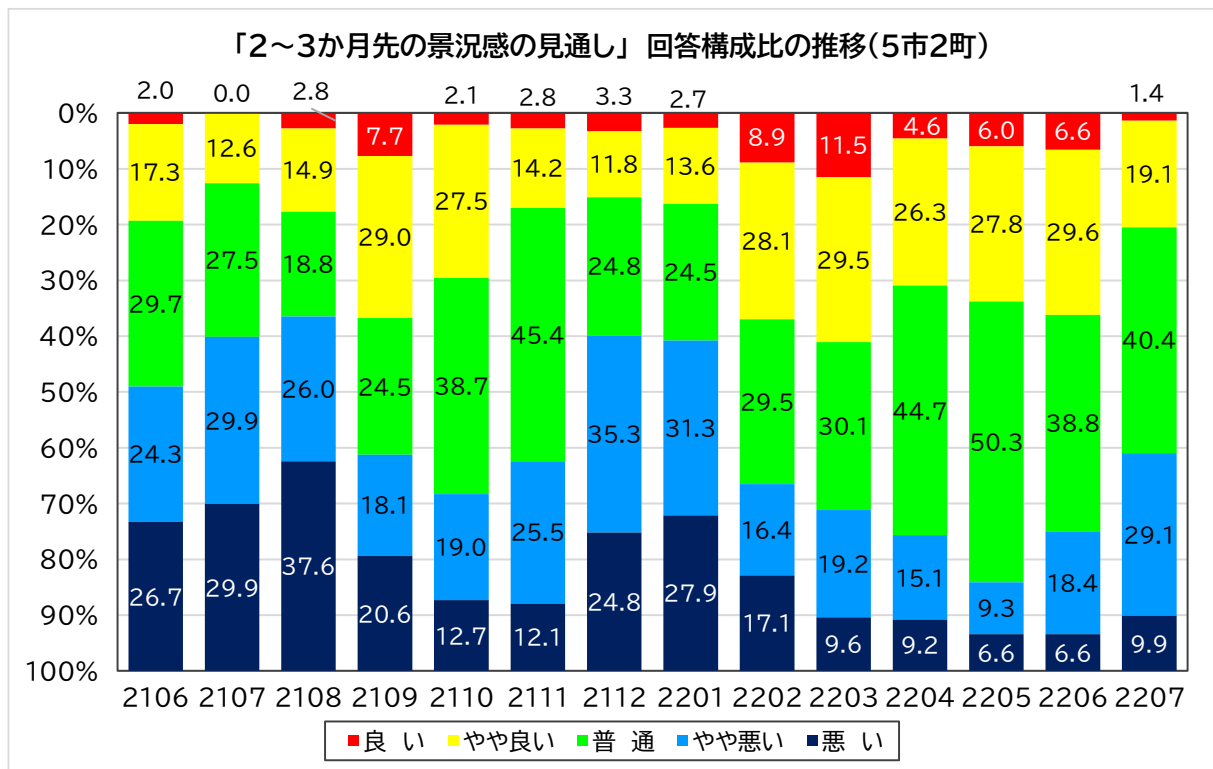
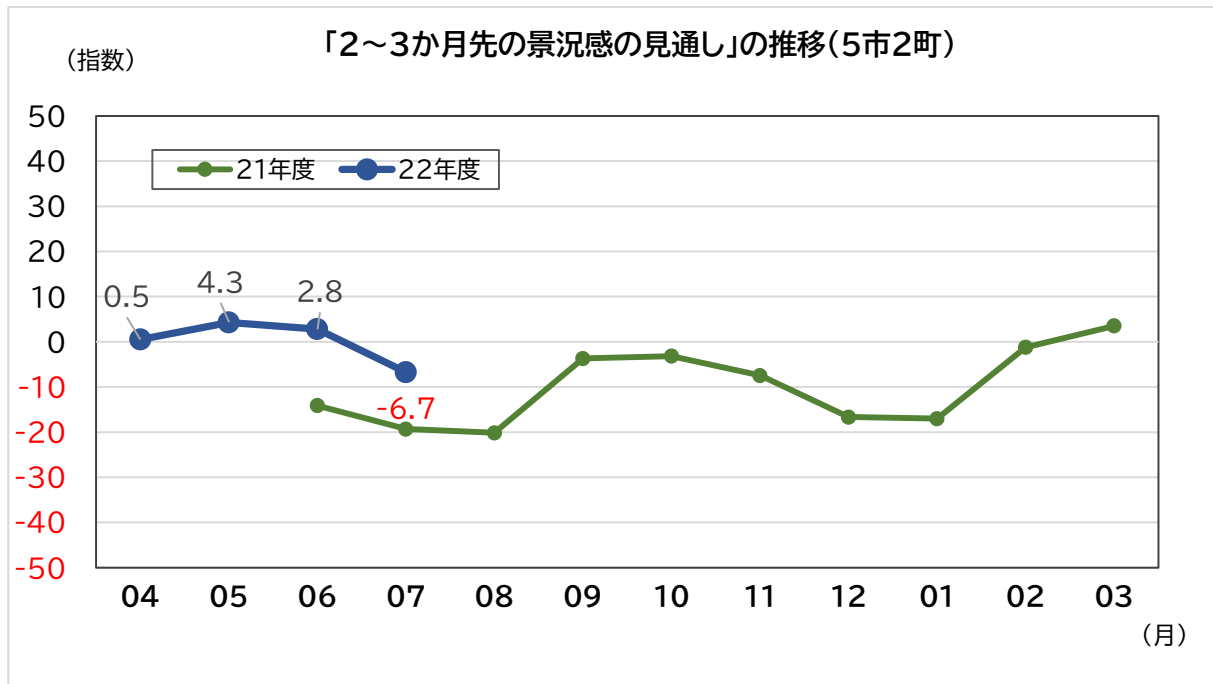
(2) 回答構成比

- ・「普通」が40.4%と最も多い。「悪い」と「やや悪い」の合計は39.0%で、「良い」と「やや良い」の合計20.5%を+18.5ポイント上回った。
- ・「良い」と「やや良い」の合計は、静岡市と焼津市、吉田町、川根本町で2割以下にとどまった。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 2～3か月先の景況感の見通しは▼6.7で、2022年2月（▼1.2）以来、5か月ぶりのマイナスとなった。
- ・ 「良い」の回答は1.4%で、2021年7月（0.0%）に次ぐ少なさとなった。また、「やや良い」の回答は、2022年2月から6月まで3割程度を占めてきたが、7月は2割以下となった。



3. 昨年同月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 昨年同月と比べた景況感は+6.8と前月から▼9.2ポイント低下したものの、5か月連続でプラスとなった。

(業態) 土産・小売はプラスからマイナスに転じたが、残る4業態はプラスを維持。

(地域) 市町によって景況感はまだら模様。焼津市は、LINEクーポン祭(グルメクーポン)の発行で+18.8と良好だった一方、島田市や藤枝市はマイナスに転落。

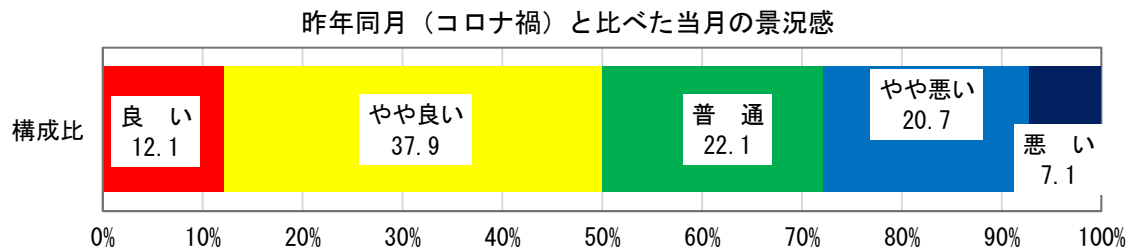
昨年同月(コロナ禍)と比べた当月の景況感(STI)

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
7月・確報	+ 6.8	+ 6.3	+11.4	+ 3.6	▼5.6	+19.4	—
6月・確報	+16.0	+18.1	+18.4	+15.5	+ 7.1	+15.0	± 0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
7月・確報	+ 6.8	+ 7.5	▼ 3.9	+18.8	▼ 3.6	+ 8.3	+20.0	+ 9.1
6月・確報	+16.0	+16.1	+16.7	+26.6	+13.3	+ 7.8	+25.0	+10.0

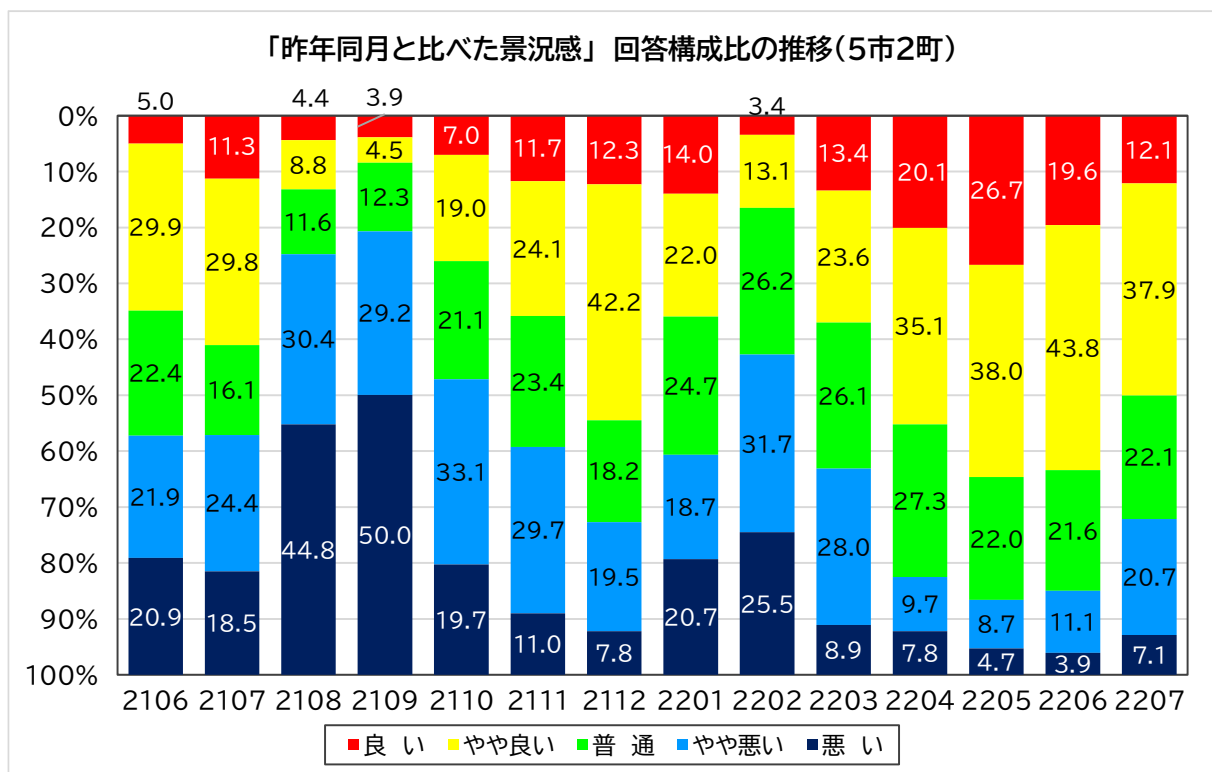
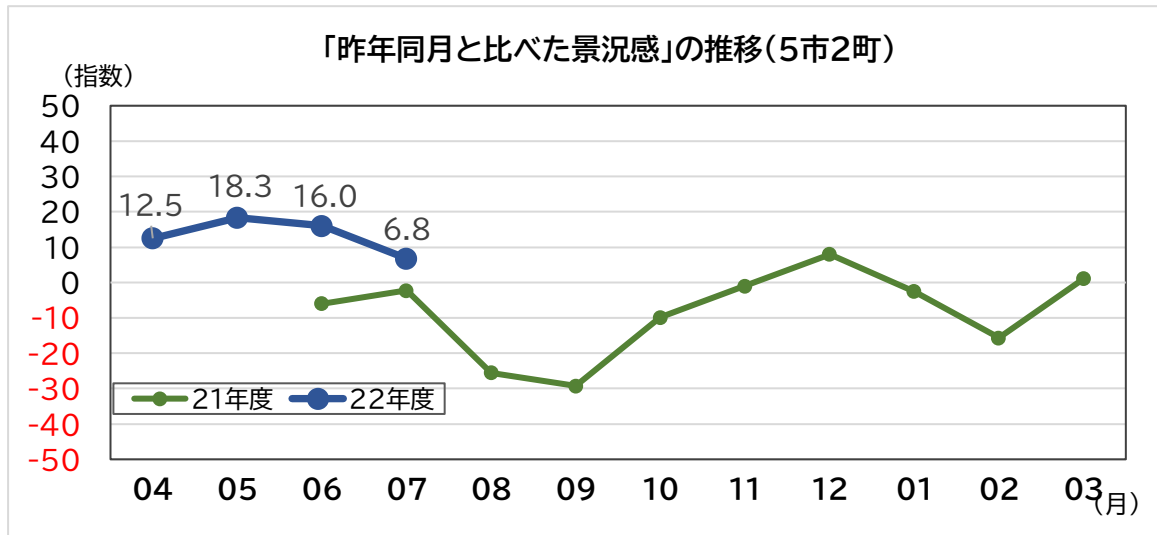
(2) 回答構成比

- ・「良い」と「やや良い」の合計が50.0%で、半数を占める。「普通」が約2割、「悪い」と「やや悪い」の合計は3割弱である。
- ・前年は、東京都などで緊急事態宣言が発出されて停滞していたが、今年は人流が増加して景況感がやや改善した。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 昨年同月と比べた景況感は+6.8と、5か月連続でプラスを維持したが、2022年度に入ってはじめて指数10を割り込んだ。
- ・ 「悪い」と「やや悪い」の合計は27.8%で、前月（15.0%）から+12.8ポイント増加した。一方、「良い」と「やや良い」の合計は50.0%で、前月（63.4%）から▼13.4ポイント減少した。



4. 2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感

（1）業態別・市町別の景況感

（全体）2019年同月と比べた景況感は▼18.8で、前月から▼3.0ポイント下降。

（業態）全業態がマイナスで、コロナ禍以前の水準に届かなかった。特に土産・小売や交通の水準が低い。

（地域）前月（6月）調査で過去最高を記録していた吉田町もマイナスに転じ、全市町がマイナス圏となった。特に牧之原市と島田市の景況感が厳しい。

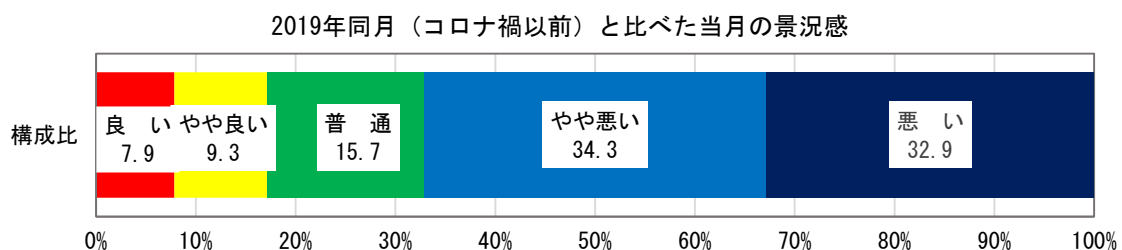
2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
7月・確報	▼18.8	▼10.6	▼18.9	▼16.7	▼34.7	▼33.3	—
6月・確報	▼15.8	▼11.0	▼13.5	▼16.7	▼25.0	▼30.0	▼25.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
7月・確報	▼18.8	▼19.4	▼26.4	▼9.4	▼19.6	▼29.2	▼5.0	▼10.4
6月・確報	▼15.8	▼16.1	▼8.8	▼18.8	▼20.0	▼23.4	+15.0	▼18.2

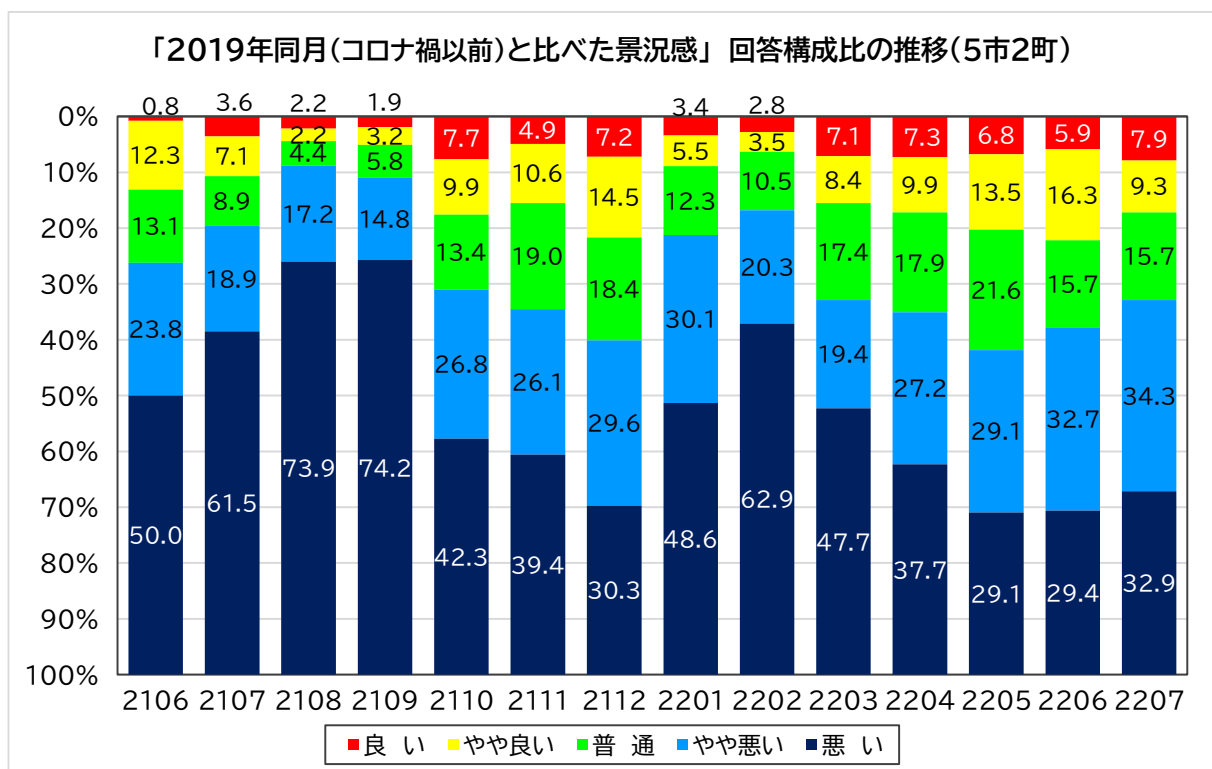
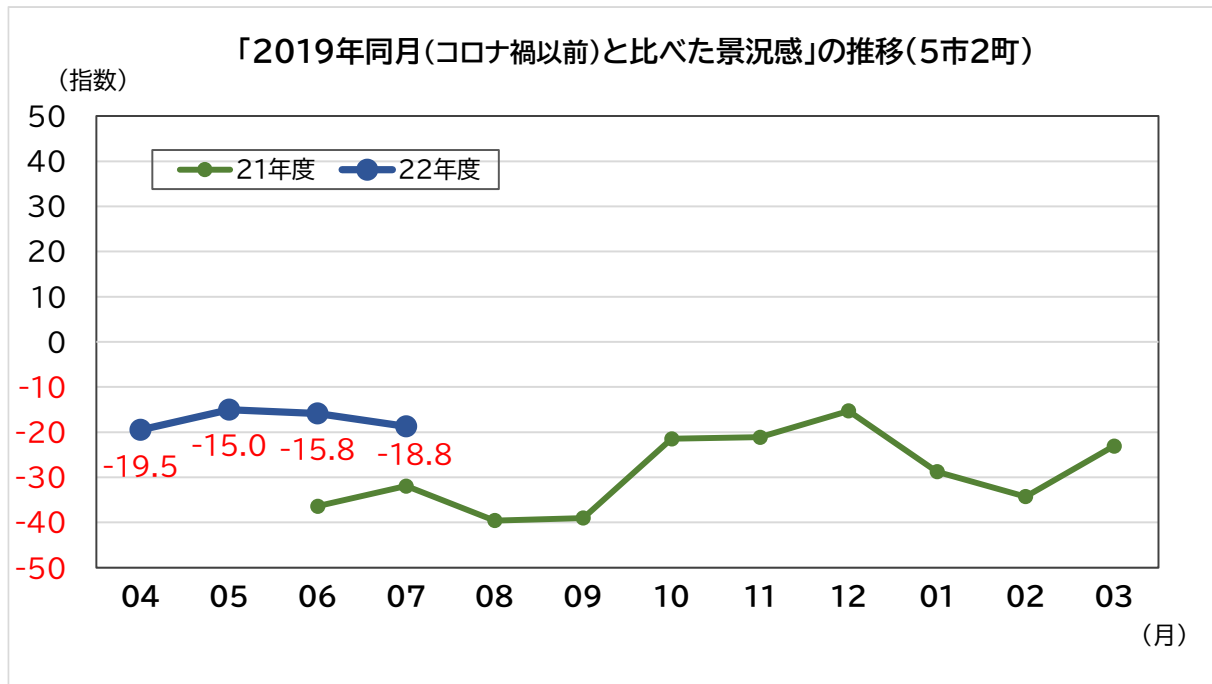
（2）回答構成比

- ・「悪い」（32.9%）と「やや悪い」（34.3%）合わせて7割近くが悪いと回答。
- ・「良い」と「やや良い」の合計は2割以下にとどまった。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・2019年同月と比べた景況感は▼18.8で、2か月連続で指数が低下した。移動制限が緩和されても、コロナ禍以前と比べた景況感に大きな変化はみられない。
- ・「良い」と「やや良い」の合計は17.2%で、前月 (22.2%) から▼5.0ポイント低下した。一方、「やや悪い」は34.3%で調査開始以来の最多となり、「悪い」も3か月ぶりに3割を超えた。



(参 考)

7月の出来事

	出来事
平年	・ 7月前半は梅雨の影響で雨が多く、客足は鈍い ・ 7月後半の学校休み（夏休み）に合わせて観光需要が拡大する ・ レジャーの多様化で海水浴需要は縮小傾向 ・ 梅雨（平年：6/8～7/21）
2019年 （コロナ禍以前）	・ 清水港開港120年開港祭が開催 ・ するが企画観光局がお茶カフェや観光施設などと、「茶水プロジェクト」を実施 ・ 7/21に第25回参議院選挙 ・ 由比漁港でサクラエビやシラスなどを提供するイベント「MoY a I」を開催 ・ 富士山静岡空港と金谷駅、新金谷駅を結ぶアクセスバスの運行開始 ・ 梅雨：6/7～7/24
2020年 （コロナ禍）	・ 7/2から駿河湾フェリー半額キャンペーン開始 ・ 7/22から「Go To トラベル」キャンペーン開始 ・ 藤枝市で「駿州の旅日本遺産推進協議会」の設立総会 ・ 静岡市のリバティが休業中の「大江戸温泉物語 天下泰平の湯 すんぷ夢ひろば」（静岡市）買収を発表 ・ 川根本町は宿泊費などを割引く「川根本町旅行クーポン」を発行 ・ 梅雨：6/10～8/1 ・ 7月のコロナ感染者数 192人（NHK）
2021年 （コロナ禍）	・ 海水浴場は、「三保真崎」を除いて開設 ・ 7/3に熱海市で土石流災害が発生 ・ 7/9～7/23、東京五輪が開催。静岡市は公式ライブサイトの開設を断念 ・ F D Aが静岡空港－熊本空港便の運航を10年ぶりに再開 ・ 焼津神社大祭“荒祭”を2年ぶりに開催 ・ 梅雨：6/13～7/17 ・ 7月のコロナ感染者数 1,573人（NHK）
2022年 （コロナ禍）	・ 「今こそ しずおか 元気旅（5/9～）」を8/31まで延長すると発表 ・ 海水浴場は、「三保真崎」を除いて開設 ・ 7/2に道の駅準備施設「トライアルパーク蒲原」が開業 ・ 7/7～10に3年ぶりに清水七夕まつりが開催 ・ 7/10に第26回参議院選挙 ・ 7/23に静岡市歴史博物館がプレオープン ・ 7/23に5年ぶりに安倍川花火大会が開催。約35万人が来場 ・ 富士山静岡空港の搭乗者数が30,915人と、コロナ禍以降最高水準となった ・ 駿河湾フェリーが運賃半額割引期間を8月末まで延長 ・ 梅雨：6/14～7/23 ※梅雨明け日は速報（6/27）から大幅訂正 ・ 7月のコロナ感染者数 81,820人（NHK）

7月の気象及び休日

	平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (h)	土日祝日 (日)
2019年7月	25.2	28.4	22.6	311.5	73.4	9
2020年7月	25.2	28.4	22.8	818.0	56.1	10
2021年7月	26.7	30.5	23.8	436.0	181.6	11
2022年7月	26.8	30.5	23.9	567.0	182.7	11

※…気象データは静岡市（静岡地方気象台）

7月のガソリン価格

	ガソリン価格※ (円/L)	前年比
2019年7月	145.7	▼ 6.9
2020年7月	132.2	▼13.5
2021年7月	158.5	+26.3
2022年7月	168.2	+ 9.7

※…各月最終週の静岡県のレギュラーガソリン現金価格

資料：資源エネルギー庁ホームページ